



公共施設の老朽化につい

白川哲也(保守連合)
問 老朽化比率で管理されている公共施設は、どのような優先順位で修繕や建てかえの検討が行われているのか。

高橋副市長 老朽化比率を1つの指標とし、ほかに、施設の重要性、建物の劣化状況、緊急性及び利用者の安全性など、さまざまな視点から優先順位をつけ、計画的に施設の修繕を実施しています。

問 これから20年間で公共施設の更新需要が1,300億円になると試算されている。PPPやPFI等の手法も含め、抜本的な対策が必要になると考へるがどうか。

高橋副市長 サービスを維持するためには、どのような施設が必要なのか、どのようにやり方をすればいいのかと、いうところが今までとは違つて、抜本的に対策をもう一度考え直す必要があると考えています。



・赤ちゃん登校日

松岡みゆき(自由民主党)
問 いじめや生命軽視の昨今、子供達に命の尊さを知る教育や人間関係構築に学校で「赤ちゃん登校日」授業を。

教育長 今後、既に実施している自治体等の取り組み事例や状況を踏まえまして、実施について検討していくたいと考えています。

教育長 親子を募集する際の対応策は、実施に当たり赤ちゃん育ててする為に市民病院で休日市を参考に早急な確立を願う。

市民病院事務部長 患者を常勤医師3名と応援医師で診

で休日、全夜間の全ての小児救急を行うことは困難です。

活部等の部署と連携して、参加方法ですか募集方法などについて工夫しながら取り組む必要があると考えています。

問 2017年4月から開始される「新しい介護予防・日常生活支援事業」への移行に向けた取り組みは、医療と介護の連携の状況は。

市民協働推進担当部長 地内に生活支援等のサービスの整備や担い手の育成、また、

サービス提供主体の連携づくりを行なう生活支援コーディネーターを市に配置します。引き続き、町田市医師会を初め

とする医療職と介護職の連携を進めています。

問 町内会・自治会を単位とした地区協議会の設立状況と課題は、どのような事業が行われているか。

都市づくり部長 地区協議会10地区のうち、7地区で設立され、課題は、活動

団体や地域住民への周知がまだ行き届いていないことです。

地域の住民が交流する事業などが予定されています。



「これからの介護予防事業は」

わたべ真実(まちだ市民クラブ)
問 2017年4月から開始される「新しい介護予防・日常生活支援事業」への移行に向けた取り組みは、医療と介護の連携の状況は。

市内会・自治会を単位とした地区協議会の設立状況と課題は、どのような事業が行われているか。

都市づくり部長 地区協議会10地区のうち、7地区で設立され、課題は、活動

団体や地域住民への周知がまだ行き届いていないことです。

地域の住民が交流する事業などが予定されています。



安全と質を守る

細野龍子(日本共産党)
設と公園の一体化案は、市と企業どちらが提案したのか。

市内会・自治会を単位とした地区協議会の設立状況と課題は、どのような事業が行われているか。

都市づくり部長 地区協議会10地区のうち、7地区で設立され、課題は、活動

化共施設の老朽化につい

白川哲也(保守連合)
問 老朽化比率で管理されている公共施設は、どのような優先順位で修繕や建てかえの検討が行われているのか。

高橋副市長 老朽化比率を1つの指標とし、ほかに、施設の重要性、建物の劣化状況、緊急性及び利用者の安全性など、さまざまな視点から優先順位をつけ、計画的に施設の修繕を実施しています。

問 これから20年間で公

共施設の更新需要が1,300億円になると試算されている。

PPPやPFI等の手法も含め、抜本的な対策が必要になると考へるがどうか。

高橋副市長 サービスを維持するためには、どのような施設が必要なのか、どのようにやり方をすればいいのかと、

いうところが今までとは違つて、抜本的に対策をもう一度考え直す必要があると考えています。



・赤ちゃん登校日

松岡みゆき(自由民主党)
問 いじめや生命軽視の昨今、子供達に命の尊さを知る教育や人間関係構築に学校で「赤ちゃん登校日」授業を。

教育長 今後、既に実施している自治体等の取り組み事例や状況を踏まえまして、実施について検討していくたいと考えています。

教育長 親子を募集する際の対応策は、実施に当たり赤ちゃん育ててする為に市民病院で休日市を参考に早急な確立を願う。

市民病院事務部長 患者を常勤医師3名と応援医師で診

で休日、全夜間の全ての小児救急を行うことは困難です。

活部等の部署と連携して、参加方法ですか募集方法などについて工夫しながら取り組む必要があると考えています。

問 2017年4月から開始される「新しい介護予防・日常生活支援事業」への移行に向けた取り組みは、医療と介護の連携の状況は。

市民協働推進担当部長 地内に生活支援等のサービスの整備や担い手の育成、また、

サービス提供主体の連携づくりを行なう生活支援コーディネーターを市に配置します。引き続き、町田市医師会を初め

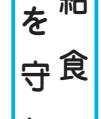


「これからの介護予防事業は」

わたべ真実(まちだ市民クラブ)
問 2017年4月から開始される「新しい介護予防・日常生活支援事業」への移行に向けた取り組みは、医療と介護の連携の状況は。

市内会・自治会を単位とした地区協議会の設立状況と課題は、どのような事業が行われているか。

都市づくり部長 地区協議会10地区のうち、7地区で設立され、課題は、活動



安全と質を守る

細野龍子(日本共産党)
設と公園の一体化案は、市と企業どちらが提案したのか。

市内会・自治会を単位とした地区協議会の設立状況と課題は、どのような事業が行われているか。

都市づくり部長 地区協議会10地区のうち、7地区で設立され、課題は、活動

化共施設の老朽化につい

白川哲也(保守連合)
問 老朽化比率で管理されている公共施設は、どのような優先順位で修繕や建てかえの検討が行われているのか。

高橋副市長 老朽化比率を1つの指標とし、ほかに、施設の重要性、建物の劣化状況、緊急性及び利用者の安全性など、さまざまな視点から優先順位をつけ、計画的に施設の修繕を実施しています。

問 これから20年間で公

共施設の更新需要が1,300億円になると試算されている。

PPPやPFI等の手法も含め、抜本的な対策が必要になると考へるがどうか。

高橋副市長 サービスを維持するためには、どのような施設が必要なのか、どのようにやり方をすればいいのかと、

いうところが今までとは違つて、抜本的に対策をもう一度考え直す必要があると考えています。

問 これから20年間で公